

絶好の凧あげ日和

第25回ファミリーカイトフェスタ（子ども会育成会連絡協議会主催）が、1月23日（日）に運動公園多目的グラウンドで開催されました。

この日は好天と風に恵まれ、絶好の凧あげ日和でした。第三小学校3年生と保護者による連凧も見事に舞い上がりました。

大会結果は次のとおりです。（敬称略）

部門	成績	グランプリ	準グランプリ	優秀賞	アート賞
小学校低学年		櫻木 崇裕	石橋 海斗	中村 章人	山本 匠真
小学校高学年		村山 友亮	勝村 夢	管 洸貴	稲永 広大
一般		勝村 香	北古賀彩寧	斉藤 あみ	喜多 耕代
大凧の部		第三小3年生	早川 真吾	三角 栄重	佐谷区育成会



須恵第三小3年生による連凧

“あいさつお母さん” 優秀賞受賞

第60回「社会を明るくする運動」作文コンテストで、北山莉子さん（第二小5年・甲植木区）が福岡県更生保護女性連盟会長賞（小学生の部・優秀賞）を受賞されました。小・中学生を対象に犯罪や非行のない明るい社会を築くためにはどうすればよいかという内容の作品を募集し、県内小・中学生 21,362名からの応募がありました。

北山さんは、「いつでも、誰にでも進んであいさつをしているお母さんのようになりたいです。とてもうれしいです!」と話されていました。



優秀賞を受賞した北山さん（中央）

素晴らしい演奏で 観客を魅了

1月16日（日）に新春いきいきコンサート（いきいきコミュニティ主催）がアザレアホールにおいて行われました。須恵第二小学校コミュニティ室で毎週練習を重ねるべったんフェスタ・オルケスタや須恵東中学校吹奏楽部などが出演しました。

また、1月30日（日）にアザレアホールにおいて、陸上自衛隊第4音楽隊による音楽演奏会が行われました。

どちらも多くの観客を集め、素晴らしい演奏や自衛隊については歌などを披露し、観客を魅了しました。



素晴らしい演奏を披露しました

須恵町内小中学生を対象に、第2回読書感想文コンクールを実施しました。  
各学校で、ミニ感想文の取り組みを行ったり、夏休みの課題に読書感想文を取り入れたりして、コンクールに向けての試みが行われました。最終応募総数は、2,200作品でした。どの感想文も素晴らしい、日常生活に読書を取り入れ、素直な感想が述べられていました。  
ここに、町長賞を受賞した須恵第三小学校2年の出口さんの作品を紹介します。感受性、表現力、想像力豊かなとても素晴らしい作品で、もう一度読んでみたいような楽しい作品です。ご一読ください。

「まほうの自どろはん売き」を  
読んで」  
出口 杏珠  
のどがかわいた時、キンキンにひえたおいしいジュースをすぐに出してくれる自どろはん売きは、わたしも大好きです。  
「まほうの自どろはん売き」というのを見た時、どんなものが出てくるのかととても知りたくなってワクワクしながら読みました。にじ色にかがやいてお金を入れなくても、自分のほしいものがボタンをおすだけで出てくるなんて本当にふしぎです。  
カブト虫が出てくるのは分かるけど、つぎにどうして算数ドリルが出てくるのか、わたしの頭の中もフライパンの上のバターみたいにとけて、なにがなんだかわかりませんでした。でもよく読んでみると、ほしいものじゃなくて、今ひとつようなものが出てくるのがわかりました。こんな自どろはん売きがあったら、つめたいジュースやアイス、おもちが出てきたらいいなと思いました。でも、わたしには、もっとひとつようなもの

がありました。それは、こんどいけるかん字けんていのもんだいです。書けない字があると、お母さんは、  
「こんな字も分からんとね。そんなふうやったら、うからんよ。」とガミガミおこります。  
「あーあ、やっぱりかん字けんていやら、うけんだけばよかったです。」  
と、考えてしまいます。今、わたしがこのまほうの自どろはん売きのボタンをおせば、きつとかん字けんていのもんだいが出てくるはずなんです。もんだいがかつていれば、ぜったい合かくできます。  
はん売きがきえた時、わたしもほくのようにお母さんがいけななんだ。ひどい、かつてにははん売きをけして思いました。でも、「あのままはん売きがあったら、ぼくはなんでもはん売きにたよっていたのかな。」というところを読んだ時、心がドキッとなりました。やっぱり、自分の力がんばらないといけないと思えました。すると、れんしゅうするのがいやだった気持ちも、スッキリ。



須恵町長賞	出口 杏珠	須恵第三小学校	2年	「『まほうの自どろはん売き』を読んで」
須恵町教育委員長賞	長澤 花咲	須恵第一小学校	6年	「『レインボーマジック』を読んで」
須恵町教育長賞	渡邊千代美	須恵東中学校	2年	「『笑顔』その理由とは…。」
須恵町立図書館長賞	田口日南子	須恵中学校	3年	「私たちが考えなければならないこと」
須恵町小中学校長会長賞	實崎 百花	須恵第二小学校	5年	「私たちのもったいない」